

伊東市高齢者あんしん見守りネットワーク事業

この事業は、認知症等で行方が分からなくなる可能性がある方など、事前に登録しておくことで行方不明時の早期探索や地域での見守りを目的としています。

一人でも多くの市民のみなさまに「QRコード付き見守りシール」の存在を知ってもらうことが、地域での見守りや、早期探索につながります。

※QRコードを読み取った方及びアドレス登録された方の個人情報は、相手には表示されません。

このシールに気づいてください
あなたの支援が必要な方です

地域のみなさん



認知症の人が
安心して暮らせる
まちづくりを目指して

シールを身につけた方を見かけたら…

- ① ご本人の正面から優しく声をかける
- ② スマートフォンでQRコードを読み取る
- ③ 表示されたご本人情報を確認
- ④ 可能であれば伝言板に現在地などを入力

地域のみなさん

個人情報は表示されません

伝言板上でやりとりするため、氏名や住所、連絡先の記載は不要のため、個人情報の漏洩の心配はありません。

警察、消防等地域の見守りに役立ちます
警察や消防での保護時、QRコードラベル・シールがあることで、身元がすぐに判明します。声かけのきっかけとしても役立ちます。

QRコードの読み取り方がわからない。そんな時は？

地域のみなさん

シールに記載されている登録番号を自治体や警察にお伝えください。



認知症の方へ
シールを支給しています

ご家族

認知症等で見守りが必要な方へ、QRコード付き見守りシール 40枚(耐洗ラベル30枚・蓄光シール10枚)を



無料で配布しています(登録が必要です)

こんな仕組みです!

QRコードの読み取り
→家族へ即時通知

ご家族

発見者がQRコードを読み取ると、瞬時にご家族へメールが送信されます。24時間365日やりとりが可能です。



登録して
衣服等に貼るだけ

ご家族

簡単な情報を入力し登録したら、シールを衣服や持ち物に貼って準備は完了です。



このように貼り付けて使用します

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

お問い合わせ

伊東市 高齢者福祉課 長寿支援係

電話：0557-32-1561

メールアドレス：kourei@city.ito.shizuoka.jp

認知症高齢者保護情報共有サービス

どこシル伝言板®

どこシル伝言板の手順を確認 →



伊東市高齢者あんしん見守りネットワーク事業

動画で確認



申請方法

対象者

在宅で生活し、認知症等により行方不明となる可能性がある方で、

- 伊東市に住民票がある65歳以上の人
- または、若年性認知症等の症状がある65歳未満の人

申請時に必要なもの

- 対象者、申請者の印鑑
- 発見時に通知を受けるメールアドレス（3件まで登録可能）
- 可能な場合は、対象者の写真（顔と全身が分かるもの）

登録から行方不明→保護→ご帰宅までの流れ

事前受付初期登録



ケアマネジャー等に相談しながら申請書・同意書を記入します。自治体にて情報登録後、QRコード付見守りシールが配布されます。

ラベルシール貼付け



配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等にアイロンで貼付けます。

大変！おばあちゃんが
いなくなった！



何かお困りの様子…
衣服のQRコードに
アクセスしてみよう



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ瞬時に発見通知メールが届きます。発見者はQRコードを読み取ると、ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかるので安心です。チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単。お迎えまで迅速に行えます。



伝言板にアクセス

読み取ると発見者の手順を確認できます

耐洗ラベル
衣服等にアイロンで貼付けます

蓄光シール
持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK
夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要
氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをやすく
ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。

耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)

右上腕部 背面 襟元 袖口 帽子側面

蓄光シール(アイロン不可のもの)

ナイロン素材 杖

お問い合わせ

伊東市 高齢者福祉課 長寿支援係

電話：0557-32-1561
メールアドレス：kourei@city.ito.shizuoka.jp